

二十一世紀ノスタルジア

唄うように奏で、どこか懐かしい 篠笛の音色が聴く人に寄り添う

篠
笛
奏
者

佐藤和哉



唐津やきもん祭り2019スペシャル

唐津観光大使

篠笛奏者 佐藤和哉 コンサート



with 石川雄一 (ギター)



5月3日 (金祝) 【佐賀】唐津曳山展示場



コンサート WEBサイト
<https://www.kazuyasato.com/20190503>

 日本コロムビア株式会社
 株式会社ふうち草

【佐賀】

2019年5月3日（金祝）開場 18:00 / 開演 18:30 / 終了予定 20:00

唐津曳山展示場（佐賀県唐津市西城内6-33）

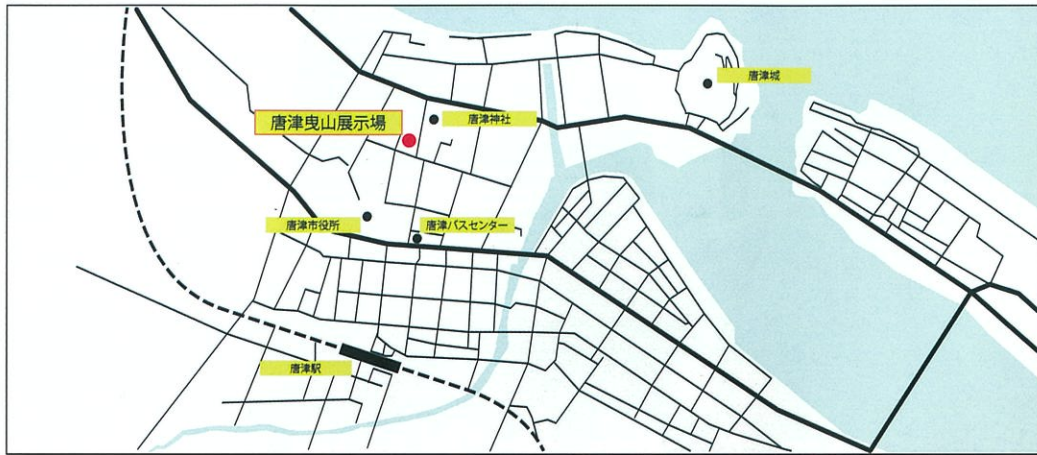
＜福岡からお車で＞ 浜玉有料道路経由、国道204号線へ。約1時間。

＜JR最寄駅＞ JR筑肥線唐津駅下車（徒歩15分）

＜佐賀からお車で＞ 国道203号線へ。約1時間。

＜バス最寄停留所＞ 大手口バスセンター（徒歩5分）

＜駐車場＞ 会場に駐車場はありません。近隣のコインパーキングをご利用いただくか、公共交通機関のご利用をお勧めします。



【チケット】全席指定

前売 ¥4,500-

当日 ¥5,000-

未就学児
入場不可

【チケット プレイガイド】



ふうち草オンライン＜実券郵送＞

<https://fuchisou.stores.jp/>

【チケット電話受付・問い合わせ先】＜受付時間＞11:00～19:00

ふうち草（ふうちそう）Tel.050-3707-0857



佐藤和哉（篠笛奏者・作曲家） <http://www.kazuyasato.com/>

九州は佐賀県唐津市の海辺に生まれる。中学生で「唐津くんち」の囃子を学び、この時初めて横笛に触れる。

大学卒業後、篠笛と出会い、その音色に魅了され篠笛奏者の道を志す。

作曲家としての活動も展開し、2013年NHK連続テレビ小説「ごちそうさん」主題歌「雨のち晴レルヤ（ゆず）」には、モチーフとして自身作曲の「さくら色のワルツ」が採用され、作曲に携わる。

また同作は、2014年日本レコード大賞 優秀作品賞を受賞。2016年01月、佐賀県嬉野市の歌曲を制作。

「二十一世紀ノスタルジア」と評される佐藤和哉作曲作品の数々は、聴く者に「はじめてなのに、懐かしく、胸があつくなる」感情を与え、素朴で優しく、しかし芯がある、心の中にずっと落ちてくる音色を奏でる。



石川雄一（ギタリスト） <http://www.you-itchy.sakura.ne.jp/>

1980年1月1日生まれ15歳で、ギター、シンセサイザーを始める。

その頃から、バンド活動を始め、ライブ等も企画し、福岡市内のライブハウスに出演。

キーボード、ベース、ドラムでもバンド活動を行う ロサンジェルスミュージックアカデミー（L.A.M.A）奨学金の試験を受け、全額免除で合格。

フランクキャンバレ・ジェフリッチマン等に師事。ピーターバーンスタイン等と共演する。

ジョンロビンソンプロデュースにてハリウッドでのレコーディングも行う。

現在、自己のプロジェクトやサポートで福岡市内のライブハウスを中心に活動を行う他、2018年よりJR九州のクルーズトレイン「ななつ星 in 九州」での演奏、企業などに楽曲を提供する等作曲家としても精力的に活動中。

また、高齢者施設や学校における音楽レクリエーションの実施や、講師としても幅広い年齢層にレッスンをを行っている。